



# 仲間で支えあおうNEWS



# NO4

発行： 21・老福連 事務局

## 全国のみなさんの“想い”をつないだ【リレー便】 … 今日までの動き

こんな時は情報配信が大切なのに…長らくNEWSが途絶えてしまって申し訳ございません。後追いになりますが、この間のリレー便の運行状況について報告を交えてお伝えします。

土 19日	日 20日	月 21日	火 22日	水 23日	木 24日
<ul style="list-style-type: none"> <li>大阪⇒金沢 2台</li> <li>蒲郡⇒金沢 1台</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>金沢⇒新潟 3台</li> <li>長野⇒新潟 1台</li> <li>新潟⇒福島(福島市内) 1台</li> <li>新潟⇒山形 3台</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>山形⇒仙台 2台</li> <li>滋賀⇒新潟 1台</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>京都⇒金沢 マイクロ1台</li> <li>新潟⇒仙台 2台</li> <li>新潟⇒金沢 1台(京都便のマイクロの荷物を取りに金沢まで)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>金沢⇒新潟 トラック1台・ワゴン1台</li> <li>新潟⇒山形 2台</li> <li>新潟⇒仙台 1台</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新潟⇒福島(郡山市) 1台</li> <li>新潟⇒仙台 1台</li> <li>蒲郡⇒仙台 1台</li> <li>山形⇒仙台 (※赤帽サン)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>ゆい・ハートビル川路(2名)⇒ハイエース車輛提供</li> <li>ゆい・ハートビル川路(2名)⇒ハイエース車輛提供</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>← 蒲郡眺海園</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>← 事務局(中村)</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>← ケアハウスちあき(1名)</li> </ul>		
金 25日	土 26日	日 27日	月 28日	火 29日	水 30日
<ul style="list-style-type: none"> <li>新潟⇒山形 1台</li> <li>新潟⇒仙台 1台</li> <li>金沢⇒新潟 ワゴン1台</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>京都⇒金沢 マイクロ1台+1台</li> <li>新潟⇒福島(福島市内) 1台</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>金沢⇒新潟 トラック1台+1台</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新潟⇒仙台 2台</li> <li>新潟⇒福島(郡山) 1台</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新潟⇒山形 1台</li> <li>新潟⇒仙台 2台</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新潟⇒仙台 人的支援 送迎</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>← 蒲郡眺海園 職員5名</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>← ケアハウスちあき(1名)</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>← ケアハウスちあき</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>← 事務局(中村)</li> </ul>			



今日13日、それはあの未曾有の大災害が起きた翌々日。とかみ共生苑さんがいち早く仙台(宮城野の里さん)に向けて物資を運んでくださったことがきっかけになりました。

地震翌日の12日、山形市内に位置するとかみ共生苑さんの被害状況を確認した時点では、「開放していた窓枠が外れたり、壁に亀裂が入ったりしている。自家発電機を使用するため燃料も不足し、電気の復旧の目処もない。非常食も心配」。自施設がこうした状況に陥ったにも関わらず、翌13日には、もう宮城野の里へ向けて車を走らせてくれたのです。



翌日14日。13日に引き続き、ライフラインが完全に途絶えた現地にとっては必要不可欠な薪を大量に確保し、施設の備蓄分の食糧などもすべて積み込み、職員さんたちはふたたび宮城野の里へと向かってくださいました。

この、とかみ共生苑さんの驚くらしい行動力。そして、全国各地のみなさんから寄せられた、“声”。「うちの施設で中継しますよ！」と心強く支えてくださった各地の会員。これらの動きが一つの大きな“うねり”として結ばれ、今回の“命のリレー”を生み出すきっかけとなりました。

地震直後から今もまだ続く燃料不足。

今回のリレー便は、「全国をつなげば私たちにも支援ができる!」、「現地に必要な物資を届けたい!」との思いからはじまり、まさに“命をつなぐリレー”となって、この三週間に渡って運行が続けられてきました。関西→金沢→新潟が結ばれ、新潟が拠点となり、福島(福島市・郡山市)、山形、仙台へと、みなさんの思いが運ばれていきました。

※ 老福連ホームページ【交流のひろば】にリレー便のようすを少し掲載しています

## 物資運搬をおこなうにあたり、中継基地局のみなさんに心より御礼申し上げます

### ★ 新潟のみなさん ありがとうございます!!

今回のリレー便を中心となって支えてくださった、穂波の里のみなさん、本当にありがとうございました。片道4時間、往復すれば8時間は優に越えるような、今回のリレー便…多い日ではハイエース4台にもものぼる車輛・運転手の調整にはじまり、16日以降連日に渡ってこのリレー便を職員一丸となって支えてくださいました穂波の里のみなさまに心より御礼申し上げます。現地の意向を汲み取りつつ万事臨機応変な対応を図ってくださった上に、全国各地から寄せられた物資を被災地のニーズに応じて仕分けするなど、極め細やかな態勢で今回のこのリレー便を支えてくださいました。本当にありがとうございました。

同じく、この穂波の里を支えるために、新潟県内でご協力いただきました、しおかぜ荘・あしぬま荘のみなさまにも重ねて御礼申し上げます。新潟の強い結束力、そして行動力に本当に本当に感謝です!



### ★ 金沢のみなさん ありがとうございます!!

関西からのリレー便を、文字どおり新潟までを結ぶ中心地点として、運行を支えてくださった金沢のやすらぎホーム・なんぶやすらぎホームのみなさん、そして地域のみなさん、本当にありがとうございました。関西から舞い込んだ数々の直前変更情報!にも動じず、柔軟な対応でこのリレー便をつないでくださいましたことに心より御礼申し上げます。たくさんの方にも感謝です!

### ★ 関西のみなさん ありがとうございます!!

関西のみなさん、出発地点ということもあり、物資の調達や車輛・運転手の調整など、「急遽お願い!」という条件が多かった中、非常にスピーディーな対応で無理もきいていただき、本当にありがとうございました。本部が関西にあることで、毎度毎度の無理難題ばかりですが、快く支えてくださるみなさんのおかげです。また、物資運搬用の車輛につきましても、甲寿園さん・大阪福祉事業財団さんより提供いただきました。重ねて御礼申し上げます。

### ★ そして…今回のこのリレー便を支えるために、運転要員の派遣をしてくださった施設のみなさん。支援物資をいち早く集めて送ってくださった全国各地のみなさん、本当にありがとうございました!